

脳卒中学会作成の脳卒中ロジックモデル【予防】

※高知県保健医療計画及びRH-PLANETにない指標のみ提示

番号	C初期アウトカム指標		番号	B中間アウトカム指標		番号	A分野アウトカム指標	
1	危険因子の知識を普及させる		1	【予防】基礎疾患および危険因子の管理ができている		1	脳卒中の発生が減少している	
	C101	情報媒体（TV、新聞、ラジオ、インターネットなど）を利用した危険因子・脳卒中予防に関する知識普及活動の実施件数（オプション）		B108	塩分摂取量の減少		A102	脳卒中（発症7日以内脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）診断患者数（人口10万人対）
	C102	教育機関（小学校、中学校、高校、大学など）における危険因子・脳卒中予防に関する教育実施件数（オプション）	2	危特定健診・特定保健指導を受けることができる				
	C103	医療従事者に対する危険因子・脳卒中予防に関する知識普及活動の実施件数（オプション）		C201	特定健診で心電図検査を行う市町村数（オプション）			
	C104	市民公開講座などによる市民に対する危険因子・脳卒中予防に関する啓発活動件数（オプション）		C202	情報媒体（TV、新聞、ラジオ、インターネットなど）を利用した特定健診の受診勧奨の実施件数（オプション）			
	C105	食事：1.食塩摂取量、2.野菜・果物の摂取量		C203	検診・特定保健指導受診勧奨の実施件数（オプション）			
	C106	運動：1.一日の歩数、2.運動習慣者の割合、3.適正体重を維持している者の割合（～69歳の肥満者の割合）		C204	市民公開講座などによる市民に対する特定検診・特定保健指導受診勧奨の啓発活動件数（オプション）			
	C107	飲酒：生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（都道府県レベル調査、オプション）		3		再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制が整備されている		
	C109	ニコチン依存管理料を算定する患者数		C302	在宅患者訪問薬剤管理指導を受ける患者数			

脳卒中学会作成の脳卒中ロジックモデル【救護】

※高知県保健医療計画及びRH-PLANETにない指標のみ提示

番号	C初期アウトカム指標		番号	B中間アウトカム指標		番号	A分野アウトカム指標		
4	初期症状出現時における適切な対応について本人および家族等が理解している		2	【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される		2	脳卒中による死亡が減少している		
	C401	初期症状と適切な対応について知っている住民数（都道府県によるアンケートなど）（オプション）		高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる					
	C402	情報媒体（TV、新聞、ラジオ、インターネットなど）を利用した脳卒中の初期症状（FASTなど）と適切な対応についての知識普及活動の実施件数（オプション）	6	救急隊が、地域のメディカルコントロール協議会が定める活動プロトコルに沿って適切な観察・判断・処置ができている		高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる			
	C403	教育機関（小学校、中学校、高校、大学など）における脳卒中の初期症状（FASTなど）と適切な対応についての教育実施件数（オプション）		C601	脳卒中に関する活動プロトコルを策定している救急隊管轄医療圏数（オプション）				
	C404	市民公開講座などによる市民に対する脳卒中の初期症状（FASTなど）と適切な対応についての啓発活動件数（オプション）		C602	救急隊への脳卒中教育（Prehospital Stroke Life Supportなど）の実施件数（オプション）				
5	突然の症状出現時に急性期医療を担う医療機関への受診勧奨指示ができている		7	急性期医療を担う医療機関へ迅速に搬送できる体制が整っている				※単位等 B202、C401：実数 C601、C701：割合（％）	
	C501	脳卒中を診療している医療機関数		C701	ドクターヘリによる脳卒中患者の搬送件数（オプション）				
	C502	脳卒中疑いに対する1回目での救急応需率（オプション）		C702	脳血管疾患により救急搬送された患者の圏域外への搬送率				

※単位等
B202、C401：実数
C601、C701：割合（%）

脳卒中学会作成の脳卒中ロジックモデル【急性期】

※高知県保健医療計画及びRH-PLANETにない指標のみ提示

番号	C初期アウトカム指標	
8	脳卒中の急性期医療に対応できる体制が整備されている	
	C801	神経内科専門医師数
	C803	脳神経外科専門医師数
	C805	脳卒中専門医師数
	C807	脳卒中を診療している医療機関数
9	誤嚥性肺炎・深部静脈血栓症等の合併所の予防及び治療が行える体制が整備されている	
	C901	摂食機能評価チームが配置されている医療機関数（オプション）
	C902	栄養サポートチーム加算（歯科医師連携加算）可能な医療機関数（オプション）
	C903	脳卒中患者に対する深部静脈血栓症リスク評価体制が整備されている医療機関数（オプション）
10	廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハビリテーション実施体制が整備されている	
	C1004	リハビリテーション早期評価と開始をしている医療機関数
11	回復期の医療機関等との連携体制が構築されている	
	高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる	

番号	B中間アウトカム指標	
3	【急性期】発症後早期に専門的な治療を受けることができる	
	B301	脳卒中（発症7日以内脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）診療患者数
4	【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる。脳血管疾患患者の入院期間が改善している。	
	高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる	

番号	A分野アウトカム指標	
2	脳卒中による死亡が減少している	
	高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる	
3	脳血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができる	
	A302	健康寿命と平均寿命の差
	A303	tPAまたは経皮的脳血栓回収療法を受けた患者のうち90日mRS0-2の件数

脳卒中学会作成の心血管疾患ロジックモデル【回復期】

※高知県保健医療計画及びRH-PLANETにない指標のみ提示

番号	C初期アウトカム指標	
12	専門医療スタッフにより集中的なリハビリテーションが実施可能な医療機関が整備されている	
	C1203	リハビリテーション学会専門医数（オプション）
	C1204	休日にリハビリテーションを実施している施設数（オプション）
13	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制が整備されている	
	高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる	
14	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制が整備されている	
	C1401	摂食嚥下療法を実施している医療機関数（オプション）
15	急性期および維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制が構築されている	
	C1502	外来リハビリテーションが実施可能な医療機関数（オプション）

番号	B中間アウトカム指標	
5	【回復期】身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる。脳血管疾患患者の入院期間が改善している。	
	B503	FIM効率（努力目標、オプション）

番号	A分野アウトカム指標	
3	脳血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができている	
	A302	健康寿命と平均寿命の差
	A303	tPAまたは経皮的脳血栓回収療法を受けた患者のうち90日mRS0-2の件数

脳卒中学会作成の心血管疾患ロジックモデル【維持期・生活期】

※高知県保健医療計画及びRH-PLANETにない指標のみ提示

番号	C初期アウトカム指標
16	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーション、支援が提供される体制が整備されている
C1606	介護保険利用者数（利用件数）（オプション）
17	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制が整備されている
C1702	在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導件数（オプション）
18	回復期および急性期の医療機関等との連携体制が構築されている
C1801	脳卒中の地域連携パスを運用している維持期医療機関数（オプション）
C1802	脳卒中の地域連携パスを運用している事業所数（オプション）

番号	B中間アウトカム指標
5	【維持期・生活期】日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる
	高知県保健医療計画及びRH-PLANETの指標に含まれる

番号	A分野アウトカム指標
3	脳血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができる
A302	健康寿命と平均寿命の差
A303	tPAまたは経皮的脳血栓回収療法を受けた患者のうち90日mRS0-2の件数